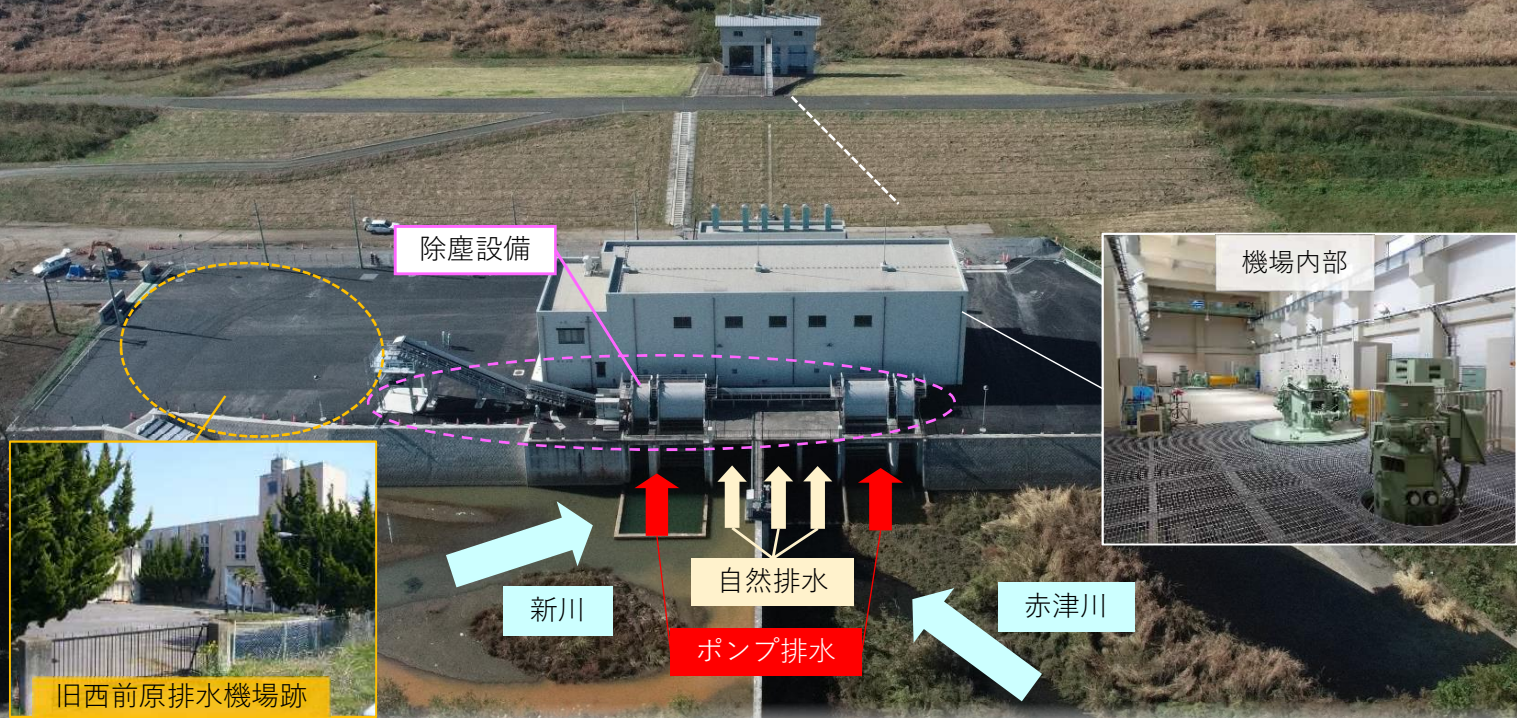


西前原 排水機場



西前原排水機場のあらまし

西前原地域は周囲に比べて低地で、湛水被害に悩まされていたところ、赤津川と新川から渡良瀬遊水地にそれぞれ排水する西前原排水機場と巴波西部排水機場が造成されました。

しかし、施設の老朽化とともに近年の豪雨により排水が間に合わず、湛水被害が毎年のように頻発するようになりました。

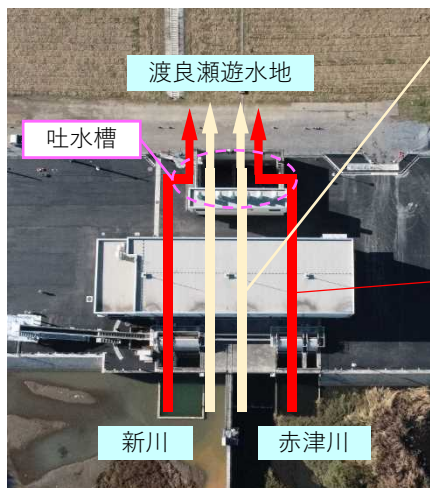
そこで平成29(2017)年に老朽化した排水機場を改修するとともに、赤津川も新川も渡良瀬遊水地に排水する新西前原排水機場が完成しました。



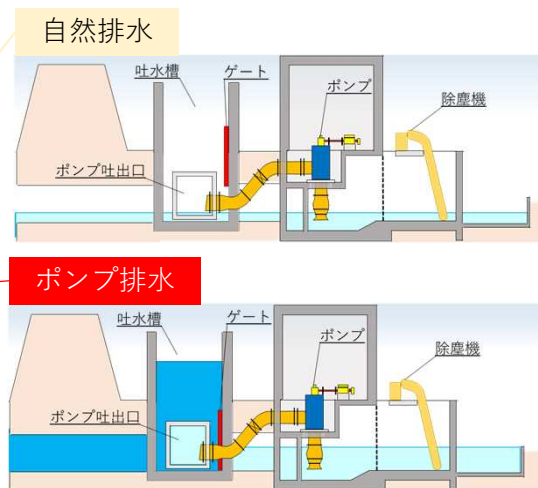
排水機場とは・・・

大雨などによる農地などへの水害を未然に防止するために排水ポンプで河川などに強制的に排水するための施設です。

西前原排水機場では、通常時はゲートを開けて渡良瀬遊水地に自然排水をしますが、大雨時はゲートを閉じてポンプにより排水をします。



排水経路図



排水イメージ図

令和元年台風19号災害

新川上流部の永野川の決壊などにより、計画を上回る排水が西前原排水機場に流入しましたが、およそ5時間で排水を完了しました。



湛水した排水機場周辺

